

鑑賞型 演劇プログラム

味わおう! 出前劇場

迫力満点! プロの俳優による演劇作品を、学校へお届けします。世界の名作から、その地域に伝わる民話や昔話など、対象学年にあわせた作品を出張上演。演劇ワークショップと組み合わせての実施も可能です。



『ちかくにあるとおく〜鏡の国のアリスより〜』

「鏡の国」ではじまる不思議な冒険。遊び心がつまった美術と心地よい音楽で、障がいを持つ子どもたちにも寄り添い、「豊かな観劇体験」をお届けするインクルーシブシアターです。

小 特

- 上演時間 約30分
- 対象人数 少数~50名程度
- 出演俳優 3名



©平尾正志

『おばけリンゴ』

同名絵本を詩人の谷川俊太郎氏が戯曲化した作品。貧しいワルターが育てた巨大なリンゴをめぐる、大人と子どものためのファンタジー。体育館など、広い空間での上演になります。

小 中 高 特

- 上演時間 約45分
- 対象人数 少数~200名程度
- 出演俳優 5名



©平尾正志

その他の作品例:『鶴の話』(作:中勤助)、『やきいも』(作:小出正吾)、『守られた約束・破れた約束』(作:小泉八雲)、『幸福な王子』(作:オスカー・ワイルド)、『カチカチ山』『ロマンスク』(作:太宰治)、『どんぐりやまねこ』『かしわばやし』(作:宮沢賢治)、『三びきのやぎのらがらどん』(ノルウェーの昔話)、『ももうりとのかま』(日本の昔話)、『音芝居』など
★上記作品以外にも、ご希望の内容や会場に合わせて上演作品をご相談いただけます。

実施までの流れ

- お申し込み** 別添の申込書をご確認のうえ、お申し込みください。
- 電話でのヒアリング 打ち合わせ** お電話にて、コーディネーター(SPAC制作部スタッフ)が実施校・施設に、希望するプログラムの内容や目的、スケジュールなどについてヒアリングを行います。
- 派遣作品・アーティスト 日程の決定** ヒアリングを元に、コーディネーターが、先生・職員・生徒の希望に最適と思われる作品・アーティスト・ワークショップ内容及び日程を検討し、提案します。
- 打ち合わせ** 必要に応じて、コーディネーターと派遣アーティストが学校・施設を訪問。担当の先生・職員と、ワークショップ内容の詳細を打ち合わせします。(実施の2週間~1ヶ月前)
- プログラムの実施** 公演やワークショップを実施。

終了後に、担当の先生・職員、派遣アーティストと一緒に振り返りを行います。

SPAC - 静岡県舞台芸術センターとは -

SPACは静岡県立の劇団です。東静岡のグランシップにある「静岡芸術劇場」と日本平にある「舞台芸術公園」内の専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優・舞台技術・制作スタッフが活動を行っています。多彩なラインナップからなる舞台芸術作品の創造・上演とともに、中学生高校生を劇場に招待する中高生鑑賞事業「SPACeSHIP(スペースシップ)げきとも」、人材育成事業、海外公演など様々な活動に取り組んでいます。

SPACの活動については、WEBサイト(<https://spac.or.jp>)をご覧ください。

お問い合わせ・お申し込み

SPAC - 静岡県舞台芸術センター
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

芸術局 制作部 アウトリーチ担当
TEL 054-203-5730
FAX 054-203-5732
E-mail recafe@spac.or.jp

静岡県 子どもが文化と出会う機会創出事業
*本事業の実施については、事業実施年度に係る静岡県一般会計予算の成立を条件とします。



ひらけ

! パフォーミングアーツ

のとびら

SPAC 学校訪問プロジェクト 実施校・施設 募集案内

子どもたちが演劇やダンスといったパフォーミングアーツに触れる機会を増やすため、SPACの俳優やスタッフが学校・施設を訪問いたします。下記プログラムの実施を希望する静岡県内の小学校、中学校、高校、特別支援学校、放課後児童クラブ等を募集しています。お好きなプログラムをお選びいただきご応募ください。

- 参加型 演劇プログラム **学ぼう! えんげき教室**
- 参加型 ダンスプログラム **育てよう! ダンスの種**
- 鑑賞型 演劇プログラム **味わおう! 出前劇場**



「演劇やダンスができること」

“多様性”という言葉をよく耳にするようになりました。その一方で、「多様であること」を忘れ、「他人も自分と同じ考えのはずだ」「何でわかってもらえないんだろう」などと思ってしまうこともよくあります。演劇やダンスなどの“パフォーミングアーツ”には、「自分と他人は違う」「もの見方や考え方にはいろいろある」、そんなことを思い出すヒントが詰まっています。アーティストとじかに触れ合うことも、普段の生活ではなかなか得られない体験です。さらにこの体験は、“コミュニケーション能力”“表現力”“美的感性”“発想力”“想像力”といった「チカラ」を刺激します。目覚めた「チカラ」は、自分らしく生きていこうとするときに、支えとなってくれることでしょう。

世界的に活躍するSPACのアーティストたちが、子どもたちの元へ向きます。いっしょに、パフォーミングアーツのとびらを開いて「チカラ」を目覚めさせてみませんか――



参加型 演劇プログラム

学ぼう! えんげき教室

舞台俳優が講師となり「伝えるチカラ」を育むワークショップを、授業の目的、環境、参加者の年齢にあわせて行います。「大きくはっきりした声で堂々と発言できるようになりたい」「表現力を豊かにするには?」「コミュニケーションをとることが苦手…」など、児童・生徒が抱える課題に演劇を用いて向き合うプログラムです。

プログラム対象表記凡例

小…小学生 **中**…中学生 **高**…高校生 **特**…特別支援学校の児童・生徒



参加型 ダンスプログラム

育てよう!ダンスの種

コンテンポラリーダンスの自由な発想と広い視野を用いて、各々の身体感覚や思考の違いに目を向け、言葉では表しがたい事柄を直感的に伝える力を育むワークショップです。決められた振付を覚えて踊るだけでなく、子どもたちのなかに眠っている「身体表現の多様性」「想像/創造する力」に焦点を当てたプログラム。みんなで楽しくダンスの「種」をまいて、様々な表現の「花」を咲かせましょう!

コンテンポラリーダンスとは?

今、私たちが生きている時代(コンテンポラリー=同時代性)のダンス。特殊なテクニックや決められたスタイルではなく「自分が表現したい」と思ったことを自由に踊ります。



プログラム例 ※下記と異なる条件・内容でも申し込みいただけます。

1 もっと朗読を楽しもう!

こんなときにおすすめ 国語の授業、学習発表会に向けての練習、放課後児童クラブでの活動など **小 中 高 特**

主な内容 顔の体操、発音・滑舌練習、腹式呼吸と発声、詩や小説などの言葉で遊ぶ(音の高低・緩急・強弱、輪読など)、グループで朗読作品を創る、など。

所要時間 90分~
対象人数 10~60名
派遣講師俳優 1~3名



2 演劇ワークショップで遊んでみよう!

こんなときにおすすめ リーダー研修、キャリア教育(就職支援)、新学期のクラスづくり、放課後児童クラブでの活動など **小 中 高 特**

主な内容 演劇の手法を用いたゲームを体験し「相手を観察すること」「自分の意思を伝えること」を学ぶ、複数人で即興劇に挑戦しチーム力を高める、など。

所要時間 90分~
対象人数 10~100名
派遣講師俳優 2~4名

3 音楽劇を創ってみよう!

こんなときにおすすめ 文化祭、学習発表会、お楽しみ会 など **小 中 高 特**

主な内容 台本・シーンづくりの練習、演出の工夫を考える、劇にあわせて楽器の生演奏を入れてみるなど、短い劇を創り発表するまでを行う。身体と打楽器を使ったワークショップのみの実施も可。

所要時間 45分~50分×5回 **対象人数** 5~40名 **派遣講師俳優** 2~3名



4 舞台芸術家の仕事について知ろう!

こんなときにおすすめ キャリア教育の授業、職業講話など **中 高**

主な内容 舞台芸術家の仕事内容や仕事に就いたきっかけなどの体験を聞く、簡単な演劇ワークショップを体験してみる、など。

所要時間 45分~90分 **対象人数** 250名まで **派遣講師俳優** 1~2名

5 国語の教科書が戯曲に!

こんなときにおすすめ 国語の授業、総合学習の時間 **高**

主な内容 教科書に掲載されている評論文(『水の東西』など)を元とした台本を使い、自分ではない他者を演じることを通して「対話」を体感する。

所要時間 50分~75分 **対象人数** 10~50名まで **派遣講師俳優** 2~3名

こんなときにおすすめ 体育の授業や総合学習の時間、体育祭や文化祭などの学校行事の準備に **小 中 高 特**

所要時間 50分~
対象人数 1回につき1~2クラス(少人数~50名程度)
派遣講師 太田垣 悠
アシスタント 1~2名(SPAC俳優およびスタッフ)

主な内容 音楽にあわせて身体を動かし、コミュニケーションを図るための表現力や洞察力を身につける。講師によるデモンストレーションを交えながら、ダンス作品の創作に挑戦することも可。



講師紹介 (一部)

※プログラム内容に合わせて、他の俳優が派遣されることもあります。



©加藤孝

片岡 佐知子
かたおか さちこ

日本大学芸術学部演劇学科卒業後、2007年より日本大学芸術学部演劇学科講師。2010年よりSPAC作品に出演。2017年よりSPAC人材育成事業「シアタースクール」などで中高生を指導。主な出演作:『オセロー』『マハーバーラタ』など。



棚川 寛子
たなか ひろこ

舞台音楽家。演劇作品の音楽を作曲し、俳優への演奏指導を併せて行うスタイルで活動している。主な作品に『マハーバーラタ』『アンティゴネ』など。また、小学校や特別支援学校、児童養護施設でのワークショップを東京や静岡で広く精力的に行っている。



©加藤孝

永井 健二
ながい けんじ

大阪教育大学卒業後、2000年よりSPAC作品に出演。2009年よりSPAC人材育成事業「シアタースクール」などで中高生を指導。学校でのワークショップ講師経験も多い。主な出演作:『夜叉ヶ池』『アンティゴネ』『グリム童話』など。



太田垣 悠
おおたがき ゆう

15歳で渡仏し、フランスやスイスを拠点にコンテンポラリーダンサーとして活躍。フランスのダンス教師国家資格を生かし指導も行う。2017年に帰国後、SPACのダンスプロジェクト「スパカンファン」のアシスタント・通訳のほか、宮城聡演出作品にて振付を務める。